

命の木としてのキリストの複製となって、命を供給する務めを持つ

聖書：ヨハネ 1:4. 12:24. 15:1, 4-5. I ヨハネ 5:16. II コリント 4:12

I. 神のエコノミーにおいて、わたしたちは命の木を食べる者であるだけでなく、この木の枝でもあります。わたしたちは最終的に、小さな命の木、すなわち命の木としてのキリストの複製となることができます——I ペテロ 2:21. ヨハネ 1:4. 12:24. 15:1, 4-5 :

A. 神の意図は、キリストにあるすべての信者が、神・人であるキリストの複製となることです——ヨハネ 12:24. ローマ 8:29 :

1. キリストの複製となることは、わたしたちが霊の中で霊なるキリストから再び生まれて、わたしたちの魂の中で霊なるキリストによって徐々に造り変えられることを必要とします——ヨハネ 3:6. II コリント 3:18.
2. わたしたちがキリストの複製となるのは、一つの過程によつてです。その中で、神聖な命の豊富はわたしたちの中へと分与されて、わたしたちによつて経験されます——エペソ 3:8. コロサイ 3:4, 10-11.
3. わたしたちは、原型としてのキリストの複製となるために、キリストをわたしたちの中に生きている方として、わたしたちの内に形づくられる方として、わたしたちの心の中にご自身のホームを造る方として経験する必要があります——ガラテヤ 2:20. 4:19. エペソ 3:16-17 前半.
4. わたしたちはキリストの複製となるとき、自然にキリストの霊の満ちあふれる供給によつてキリストを生きるようになります——ピリピ 1:19, 21.

B. 命の木は創世記第2章9節で唯一でしたが、命の木はわたしたちの中へと植えられました。そしてわたしたちの中で成長しつつあり、わたしたちを小さな命の木とならせます。

II. わたしたちは命の木であるキリストの複製として、命を供給する務めを持ちます——I ヨハネ 5:16. II コリント 4:12 :

A. わたしたちはキリストにある信者たち、また神の子供たちであるので、永遠の命を持っていて、永遠の命を経験することができるだけでなく、この命をキリストのからだの他の肢体に供給することができます——I ヨハネ 5:11-16.

B. 命を供給することは、命を分け与えることです。わたしたちは命の余剰を持つとき、この供給から他の人たちに供給することができます——I ヨハネ 1:1-2. 2:25. 5:11-13, 16.

C. 召会の奉仕は、命を供給する奉仕、すなわち、神聖な命を他の人たちに供給する奉仕です——II コリント 4:12 :

1. わたしたちはこの点に印象づけられ、主を仰ぎ望む必要があります。
そうすれば、わたしたちの奉仕は、彼の命の出口となります——ヨハネ 11:25. I ヨハネ 1:2。
 2. わたしたちが他の人たちに供給する命は、その霊の中にあり、その霊は、わたしたちの霊とミングリングされています。また神の命は、ミングリングされた霊の中にあり、その中に住んでおり、その中で成長します——I コリント 15:45 後半. 6:17. ローマ 8:4 :
 - a. わたしたちは聖徒たちに命を供給しようとするなら、わたしたちの霊を解放しなければなりません。なぜなら、神聖な命はわたしたちのミングリングされた霊の中にあるからです——ローマ 7:6. 1:9。
 - b. もしわたしたちの霊が解放されることができないなら、神聖な命が解放される方法はありません——ローマ 8:10。
- D. わたしたちが命の木としてのキリストの複製として生きようとするなら、命を供給することができるようになる必要があることに、深く印象づけられる必要があります——I ヨハネ 5:11-16 :
1. 神がわたしたちに求めている奉仕は、働きを行なうことに重点があるのではなく、命を供給することに重点があります——I ヨハネ 5:16。
 2. わたしたちは他の人たちに命を供給するために、キリストに結合され、キリストの中に住み、わたしたちの中で彼に立場を与えて、わたしたちを満たしていただく必要があります。それによって彼の命、性質、好み、傾向が、わたしたちの命、性質、好み、傾向となります——I ヨハネ 2:27. エペソ 3:16-17。
- E. 命を供給することは、命の流れ出を持つことです。わたしたちの奉仕とは、神が流れ出て、神聖な命を他の人たちに供給することです——ヨハネ 19:34. 7:37-39 :
1. 命は神の内容であり、神の流れ出です。神の内容は神の存在であり、神の流れ出は、ご自身を命としてわたしたちに分け与えることです——エペソ 4:18. 啓 22:1。
 2. 命がわたしたちの霊から解放されるために、わたしたちの外なる人は対処され、砕かれなければなりません——II コリント 4:16. ヘブル 4:12 :
 - a. もしわたしたちの外なる人が砕かれていないなら、神聖な命の純粋な流れはあり得ません——ヨハネ 7:38。
 - b. わたしたちは、神聖な命がわたしたちの内側から解き放たれることを願うなら、わたしたちの魂の中で征服され、わたしたちの霊にあらゆる事柄を統治させ、支配させなければなりません。そうすれば、主の命は流れ出ることができます——エペソ 3:16-17。
 3. 命の流れ出を持つことは、わたしたちが、命を解き放つキリストの死

の中で彼と一になることを必要とします。これは、打たれた岩によって
予表される、打たれたキリストと一体化されることです——ヨハネ

19:34. 出 17:6 :

- a. わたしたちが、打たれた岩としてのキリストと一であるとき、生ける
水としての神聖な命は、わたしたちから流れ出ます——出 17:6. ヨハ
ネ 7:38。
- b. わたしたちの人の命、わたしたちの天然の命は、打たれなければなり
ません。それは生ける水がわたしたちの内側から流れ出るためです
——Ⅱコリント 4:10-11, 16。
- c. わたしたちは、打たれたキリストと一であるなら、自分の天然の命が
十字架につけられることを経験します。そしてキリストの人の命が打
たれることを通して、彼の神聖な命が生ける水として流れ出たよう
に、わたしたちも天然の命が打たれることを通して、命の水が流れる
ことを経験します——Ⅱコリント 4:10-12。

F. わたしたちが他の人たちに命を供給しようとするなら、召会に対する死
(ハデス[陰府]の門)の攻撃に警戒する必要があります——マタイ 16:18.

ローマ 5:17 :

1. 神からのものは命によって特徴づけられ、サタンからのものは死によ
って特徴づけられます。召会において、神から出るすべてのものは命で
あり、サタンから出るすべてのものは死です——ヨハネ 11:25. ヘブル
2:14。
2. 召会に関してサタンが最も恐れることは、召会がサタンの死の力に対
抗することです——Ⅱテモテ 1:10。
3. わたしたちの中にある永遠の命は、わたしたち自身の中でも、また召
会の他の肢体の中でも死に打ち勝つことができます——Ⅰヨハネ
5:11-13, 16。
4. わたしたちは命の木であるキリストの複製として、永遠の命を経験す
る必要があります、また永遠の命が流れることのできる経路となることによ
って、他の人たちにこの命を供給する必要があります——ヨハネ
7:37-39. ピリピ 1:24-25。